



8月は「暑さ指数」の高い日が続き、園庭に出たの外遊びがほとんど出来ませんでした。まだまだ暑い日が続くようですが、9/30(土)はいよいよ運動会。

暑さに負けず元気に参加できるように、もりもりご飯を食べて、たっぷり睡眠をとりましょう。

8月の病気欠席者				
発熱(病名?)	のべ	39		
新型コロナ	9	アデノ	3	溶連菌 1
ヘルパンギーナ	2	RS	3	ヒトメタ 1

9月の保健行事	
乳児身体測定	9/4(月)・9/5(火)
幼児身体測定	9/6(水)
保健指導予定	うんちの話(みどり組)

### 8月の保健指導

\*8/21(月)みどり組さんに、「けが」の話をしました。

秋になると、外遊びをする機会が増え、転んでケガをする子が多くなります。保育園での軽いケガには、①止血する。②傷をキレイに洗う。③傷を保護する。という手順で、手当をしています。お薬を塗らないのに、なぜ傷は治るの？不思議だね。みんな、「ち」の働きに興味深々。少し難しい話でしたが、一生懸命に聞いてくれました。



Q1, 傷口で、「ち」は、何をしてるの？

A, 血小板 … 血を固めて、出血を止める。

白血球 … 傷から入ったばい菌を退治する。

血漿と赤血球 … 傷に栄養や酸素を運んで治す。いらなくなったものを運ぶ。



血小板(10日)



白血球(数日)



血漿(数日)



赤血球(120日)

( )内は寿命

Q2, 血には寿命があって、古くなった血は、新しい血と入れ替わっているよ。血を造るにはどうすればいいの？

A, いい血を造るには、バランスの良い食事・規則正しい生活習慣・身体を動かして遊ぶことが大切です。

\* 保育園で行う創処置は、応急処置ですので、その後の傷の状況は、お家でも見て下さいね。

### <蚊のママ知識>

日本脳炎の予防接種は済ませましたか？蚊に刺されることで、かかる病気は他にもあります。猛暑が和らぐ、これからの季節、蚊の活動が活発になり、注意が必要になるのかもしれない。生態を知ること、対策の参考に・・・



蚊は気温が35°Cを超えると日陰に身を潜め休んでいます、40度を超えると死んでしまいます。逆に10°Cを切ると休眠状態に入り、メスは越冬し、翌春に産卵し次への子孫をつなぎます。(通常の蚊の寿命は1ヶ月程度です。)

雨の日や風の強い日は、木陰などの安全な場所に隠れて身を守っています。

普段は花の蜜や草の汁を吸って生活していますが、産卵前のメスだけが、栄養をとるために動物の血を吸います。

動物から発する熱や二酸化炭素を感じて近寄ってきます。黒やシマシマの対比の強い色合いを好みます。

日本に生息する蚊は、主に3種類。アカイエカは夕方から明け方に、やぶ蚊(ヒトスジシマカ)は午前中と夕方に、チカイエカは夜に、活動します。水中に産卵しますから、溜まり水を作らないようにしましょう。